

第 67 回日本弱視斜視学会総会 プログラム

第 36 回日本小児眼科学会総会と合同で行った。

日時：2011 年 7 月 1 日（金）・2 日（土）

会場：国立京都国際会館（京都市左京区宝ヶ池）

会長：第 67 回日本弱視斜視学会総会：西田保裕（滋賀医科大学眼科学講座）

第 36 回日本小児眼科学会総会：日下俊次（近畿大学医学部堺病院眼科）

7 月 1 日（金）

◆一般口演「斜視 1」 9：00～9：50 第 1 会場

座長：矢ヶ崎悌司（眼科やがさき医院）

O-1-1. 成人の大角度外斜視に対する前後転術および両外直筋後転術の手術効果

○鷺山 愛 1、畑中由美子 1、山崎麻衣 1、稲垣理佐子 1、澤田麻友 1、
彦谷明子 1、堀田喜裕 1、佐藤美保 1

1 浜松医科大学

O-1-2. 外斜視術後の戻りに対する両眼内直筋短縮術の効果について

○東山智明 1、村木早苗 1、石井正宏 1、西田保裕 1、大路正人 1

1 滋賀医科大学眼科

O-1-3. 間歇性外斜視に対する視能訓練の有効性について

○瀬戸口博紀 1、山下祐一 1、大川華世 1、梅田千賀子 1、佐藤彰子 1

1 眼科杉田病院

O-1-4. 小児輻湊不全型外斜視に対する両外直筋後転術の手術成績

○増田明子 1、木村亜紀子 1、中村由美子 1、三村 治 1

1 兵庫医大眼科

O-1-5. 片眼外直筋前転法を施行した開散不全症例の検討

○溝部恵子 1、小池保志 1、丹羽匡世 1、小林ルミ 2

1 京都第二赤十字病院眼科、

2 京都第一赤十字病院眼科

◆一般口演「斜視 2」 9：50～10：40 第 1 会場

座長：羅 錦營（ら（羅）眼科 /帝京大）

O-1-6. 代償不全上斜筋麻痺と滑車神経麻痺の手術術式の比較

○岡本真奈 1、三村 治 1、大北陽一 1、木村亜紀子 1、増田明子 1

1 兵庫医大眼科

O-1-7. ハンガーフックによる上斜筋損傷の 1 例

○石倉涼子 1、唐下千寿 1、井上幸次 1

1 鳥取大眼科

O-1-8. 上斜筋腱弛緩症に下斜筋と上直筋の移動術が著効した 1 例

○前田訓志 1、岡野あゆみ 1、木村 徹 1

1 木村眼科内科病院

O-1-9. 外転神経麻痺のプリズム療法の実態

○筒井亜由美 1、菅澤 淳 1、中村桂子 1、濱村美恵子、稲泉令巳子 1、松尾純子 1、
戸成匡宏 1、池田恒彦 1

1 大阪医科大学附属病院眼科

O-1-10. Monocular double depressor palsy 6 例に対する斜視手術の効果

○原 直人 1、小手川泰枝 1、君島真純 1、望月 浩志 2、鈴木 裕美 1、
有本 あこ 3、向野 和雄 1

1 神奈川歯科大学附属横浜クリニック、 2 北里大学医療衛生学部、
3 逗子ありもと眼科

◆一般口演「斜視 3」

10 : 40~11 : 30 第 1 会場

座長 : 三木 淳司 (川崎医大)

O-1-11. Dissociated Horizontal Deviation と考えられた 3 例

○出口絵梨子 1、稲山裕美 1、石坂真美 1、江田祥平 1、初川嘉一 1

1 大阪府立母子保健総合医療センター

O-1-12. LASIK による過矯正で自覚症状が改善した斜位近視症例

○榊原七重 1、石川 均 1、五十嵐章史 2、後関利明 2、清水公也 2

1 北里大医療衛生学部、 2 北里大

O-1-13. 外直筋後転術 4 年後に固定内斜視を呈した小児の一例

○森岡幸憲 1、森本 壮 2、不二門 尚 2、西田幸二 2

1 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター、 2 大阪大

O-1-14. 共同偏視に対する外眼筋手術成績と患者満足度調査

○畷岡 文 1、木村亜紀子 1、間原千草 1、神谷麻紀 1、三村 治 1

1 兵庫医大眼科

O-1-15. 白内障手術後に出現した複視の頻度とその特徴

○清川裕基 1、河野克仁 1、河野玲華 2

1 河野眼科、 2 岡山大

◆一般口演「視機能 1」

13 : 50~14 : 40 第 1 会場

座長 : 白井 千恵 (帝京大)

O-1-16. 不同視弱視のアトロピン点眼治療における近見訓練の重要性

○飯田朋美 1、内海 隆 1、森 恵理 1、増田友美 1

1 医療法人内海眼科医院

O-1-17. 成人の弱視患者の眼科受診動機について

○藤池佳子 1、勝田智子 1、松家清栄 1、水野嘉信 1、山田昌和 1

1 東京医療センター感覚器センター

O-1-18. 就学時健康診断－眼科健診についての調査

○石井雅子 1, 2、樺沢 優 1、長谷川真理 1、本間友里恵 1、藤井 青 3、阿部春樹 1

1 新潟大眼科、 2 新潟医療技術専門学校、 3 にいつ眼科

O-1-19. 平成 24 年度診療報酬改定へむけての活動・縮視力検査の新規適応

○矢ヶ崎悌司 1

1 医療法人眼科やがさき医院・日本弱視斜視学会

O-1-20 マルチメディア DAISY 教科書の現状 (2011 年)

○濱田恒一 1

1 NPO 法人奈良 DAISY の会

◆一般口演「視機能 2」

14 : 40 ~ 15 : 30 第 1 会場

座長 : 松尾俊彦 (岡山大学)

O-1-21. ランダムドットパターンを用いた遠見立体視検査における漸増遮閉膜負荷の影響

○家田恵子 1、矢ヶ崎悌司 1、松浦葉矢子 1、伊藤法子 1、中島 香 1、大鋸桃代 1

1 医療法人眼科やがさき医院

O-1-22. 両眼波面センサーによる立体映像視聴時の調節の評価

○神田寛行)、松田卓爾 2、三橋俊文 3、小林真理子 3、森本 壮 1、西田幸二 2、不二門 尚 1

1 大阪大感覚機能形成、 2 大阪大、 3 トプコン研究開発センター

O-1-23. 実験的異なる視における両眼の調節について : 両眼波面センサーによる検討

○松田卓爾 1、神田寛行 2、阿曾沼早苗 1、三橋俊文 3、小林真理子 3、森本 壮 2、不二門 尚 2、西田幸二 1

1 大阪大学大学院医学系研究科感覚器外科学眼科、

2 大阪大学大学院医学系研究科感覚機能形成学、 3 トプコン研究開発センター

O-1-24. 正視と近視における視覚情報処理の差異 —第 1 報—

○吉田正樹 1、NGUYEN Thien Huong 2、 STEVENART Jean Louis 2、

ISTOC Adrian 2、ABANOU Abdelouhab 2、原 崇彰 1、野田 徹 3、常岡 寛 1

1 東京慈恵医大、 2 Service de Neuro-Imagerie, C. H. N. O. des XV-XX、

3 東京医療センター眼科

O-1-25. 複視が重心動揺と重心位置に及ぼす影響

○松尾俊彦 1、山崎華子 2、長谷部佳世子 3、志羅美恵 3、大久保小百合 3

1 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科眼科学分野、

2 岡山大学医学部医学科 (学生)、 3 岡山大学病院眼科

日本弱視斜視学会受賞講演(弓削賞)

15:30~15:50 第一会場

座長：大月 洋 (岡山大学)

Surgical Procedure for Correcting Globe Dislocation in Highly Myopic Strabismus

山口 真 (大阪市大視覚病態学)

◆学術展示発表

16:10~17:35 ポスター会場

座長：長谷部 聡 (岡山大学)

P-1-1. 内上転位で固定した眼軸長が正常な固定内斜視

○守山貴宣 1、西村香澄 1、田邊美香 2、佐藤美保 3、尾花 明 1

1 聖隷浜松病院、 2 聖隷浜松病院眼形成眼窩外科、 3 浜松医科大学

P-1-2. 内斜視手術における術前プリズムアダプテーションテストの有用性

○中井義典 1、稗田 牧、中埜君彦 1、中村 葉 1、木下 茂 1

1 京都府立医科大学

P-1-3. 初診時眼位からみた高度遠視における眼位変動の検討

○澤田 園 1、新田朋美 1、丸中夏央里 1、藤井友起子 1、植田良樹 1

1 市立長浜病院眼科

P-1-4. V型外斜視に対する Upward transposition の効果

○平井宏二 1、横山知子 1、明石 梓 1、野村耕治 1

1 兵庫県立こども病院

P-1-5. 外転神経不全麻痺で、短縮後転術後に増悪し、上下直筋移動術を要した一例

○中川たか子 1

1 すみれ眼科クリニック

P-1-6. 後天性 Brown 症候群の滑車部術中所見

○西村香澄 1、嘉鳥信忠 2、尾花 明 1

1 聖隷浜松病院、 2 聖隷浜松病院眼形成眼窩外科

P-1-7. 経眼窩縁法による Lost muscle の整復術と術後経過

○倉田真也子 1、西村香澄 1、嘉鳥信忠 2、尾花 明 1

1 聖隷浜松病院、 2 聖隷浜松病院眼形成眼窩外科

P-1-8. 副鼻腔内視鏡手術後の内直筋、下直筋同時断裂の治療経験

○西條裕正 1、川田浩克 1、福士直子 1、大黒 浩 1

1 札幌医科大学眼科

P-1-9. 弱視と斜視を伴い両児が異なる経過をとる双生児の3組

○太根ゆさ 1、小村哲郎 1、土井涼子 1、石田梨奈 1、大平明弘 1

1 島根大眼科

P-1-10. 近見反応痙攣がアトロピン点眼にて寛解した2症例

○石井祐子 1、永野雅子 1、長島佐知子 1、井上賢治 1、若倉雅登 1

1 井上眼科病院

P-1-11. Sotos 症候群の屈折異常と斜視

○鈴木由美 1、富田 香 1, 2、浜 由起子 1、平形明人 1

1 杏林大、2 平和眼科

P-1-12. 真性小眼球症の小児に実施した多極所網膜電位図の一例

○中塚秀司 1、伊藤博隆 1、鈴木恵奈 1、佐川宏恵 1、空野久美子 1

1 刈谷豊田総合病院

P-1-13. IOL マスターを用いた調節麻痺下屈折値の推測

○森 隆史 1、菅原朝子 1、丹治弘子 1、橋本禎子 2、八子恵子 3、飯田知弘 1

1 福島県立医科大学眼科、2 桜水さかい眼科、3 北福島医療センター

P-1-14. 岸和田市 3 歳 6 ヶ月児健診における屈折と生まれ月の関係

○忝田亨二 1、横山 連 2、忝田享子 3、大中志都 3

1 まつだ眼科、2 大阪市立総合医療センター小児センター小児眼科

3 岸和田市立保健センター

P-1-15. 当院における心因性視力障害の現状

○松本奈緒美 1、松下玲子 1、梅原杏子 1、古川祐子 1

1 大塚眼科病院

P-1-16. 重症心身障害者の趣味活動における視環境整備の試み

○小町祐子 1、新井田孝裕 1、鈴木賢治 1、関森英伸 2、平野大輔 3、
林 香織 4、恩田幸子 4、下泉 秀夫 4

1 国際医療福祉大学保健医療学部視機能療法学科

2 国際医療福祉大学保健医療学部作業療法学科

3 国際医療福祉大学小田原保健医療学部作業療法学科

4 国際医療福祉リハビリテーションセンターなす療育園

P-1-17. 読み困難を持つ児童を意識した眼科検診の取り組み

○大嶋有貴子 1、濱田恒一 1、神田真和 1、矢野賀世子 1、庄司ふゆき 1、守田好江

2

1 医療法人ハマダ眼科、2 Gemstone Foundation Research Institute

7 月 2 日 (土)

◆特別講演

13 : 10 ~ 14 : 00 第一会場

座長 : 西田保裕 (滋賀医科大学)

三次元世界を見る脳のしくみ

泰羅雅登 (東京医科歯科大学認知神経生物学分野)

◆シンポジウム

14 : 00 ~ 16 : 00 第一会場

「麻痺性斜視治療の可能性と限界」

オーガナイザー：三村 治（兵庫医科大学）、村木早苗（滋賀医科大学）

1. 麻痺性斜視の統計（頻度・原因・回復率）と薬物治療
宮本和明（京都大学）
2. 麻痺性斜視に対するプリズム治療の適応と限界
菅澤 淳（大阪医科大学）
3. 麻痺性斜視の一般的手術法
林 孝雄（帝京大学医療技術学部視能矯正学科）
4. 強度近視内斜視に対する手術
山口 真（大阪市立視覚病態学）
5. 筋移動術とその可能性
村木早苗（滋賀医科大学）

◆講習会

「小児の屈折力と視力」

オーガナイザー：杉山能子（金沢大学）

1. 小児の屈折・視力検査の実際
仁科幸子（国立成育医療研究センター）
2. 小児の屈折と視力ー弱視治療のアップデート
佐藤美保（浜松医科大学）